

安全上のご注意

- ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示された注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 表示の意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が、想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
 ※傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。

図記号の例



感電注意

△は、注意(警告を含む)を示します。
 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。
 左図の場合は、「感電注意」を示します。



分解禁止

⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。
 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。
 左図の場合は、「分解禁止」を示します。



プラグを抜く

●は、強制(必ずすること)を示します。
 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。
 左図の場合は、「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
- 本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

警告



分解禁止

分解・修理・改造をしないこと
 火災・感電・けがの原因になります。
 修理はお買いあげの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。



使用禁止

コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わないこと
 感電・ショート・発火の原因になります。



交流100Vを使う

電源は交流100Vのコンセントを使うこと
 交流100V以外を使うと、火災・感電の原因になります。



コンセントを単独で使う

定格15A以上のコンセントを単独で使うこと
 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。



無理な扱い禁止

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電したり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしないこと
 コードが破損し、火災・感電・けがの原因になります。



根元まで差し込む

差し込みプラグは根元まで確実に差し込むこと
 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。



禁止

金属製の物(ナイフ・フォークなど)を中に入れないこと
 感電のおそれがあります。



禁止

本体内部に手を入れないこと
 感電の原因になります。



禁止

カーテン等可燃物の近くで使用しないこと
 火災の原因になります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしないこと
 ショート・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししないこと
 感電やけがをすることがあります。



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないこと
 やけど・感電・けがをすることがあります。

⚠ 注意



プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜くことがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



プラグを持って抜く

差込みプラグを抜くときは、差込みコードを持たずに先端の差込みプラグを持って引き抜くこと

感電やショートして発火することがあります。



禁止

壁や家具の近くで使わないこと
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないこと
変色・変形や火災の原因になります。



禁止

使用中は本体から離れないこと
調理物が発火することがあります。



底ぶたを閉める

底ぶたを閉めて使用すること
火災の原因になります。



禁止

バターやジャムを塗ったパンを焼かないこと
パンが発火することがあります。



禁止

指定寸法以外や変形したパンを焼かないこと
発火や異常動作することがあります。指定寸法はパンについてを参照してください。



お手入れ

使用後はお手入れすること
調理くずや油分が残ったまま調理すると発煙・発火の原因になります。



冷えてから行う

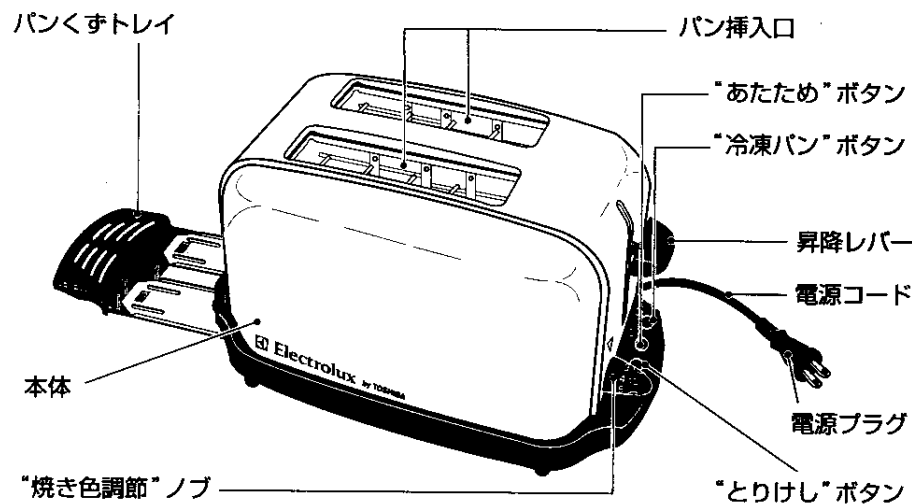
お手入れは差込みプラグを抜き、本体が冷えてから行うこと
高温部に触れ、やけどの原因になります。



接触禁止

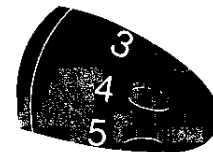
使用中や使用後しばらくは高温部に触れないこと
やけどの原因になります。

各部のなまえとはたらき



"焼き色調節" ノブ

- "焼き色調節" ノブは、6段階の目盛りがあります。数字が大きくなるほど焼き色は濃くなります。お好みに合わせてどの位置が最適かお試しください。
※標準値は3です。(パンの大きさ、厚さによってことなります。)
- 電源を切る時は "焼き色調節" ノブを0にしてください。



"冷凍パン" ボタン

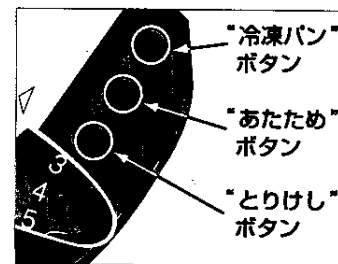
冷凍保存したパンを焼くときにお使いください。

"あたため" ボタン

焼き上がったパンを再度あたため直すときにお使いください。

"とりけし" ボタン

途中でパンを取り出したいときにお使いください。



操作のしかた

⚠ 警告	カーテン等、可燃物の近くで使用しないでください 火災の恐れがあります。	金属製の物(ナイフ・フォークなど)を中に入れてください 感電の恐れがあります。	本体内部に手を入れてください 感電の恐れがあります。
-------------	--	--	-------------------------------

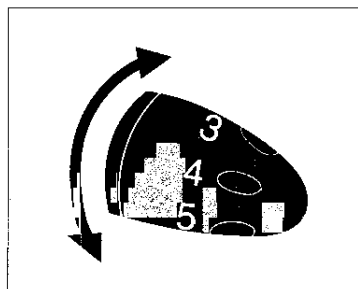
⚠ 注意	使用中や使用直後は、高温部に触れないでください 高温のため、やけどの原因になります。	底ぶた(パンくずトレイ)を必ず閉めて(差し込んで)使用してください 火災の原因となります。
-------------	---	--

【使用方法】

1 差し込みプラグをコンセントに差し込む。

2 “焼き色調節”ノブをお好みの焼き色の数字に合わせます。

- 標準位置は3です。
(初めてのご使用の場合は、ノブを1~2に)
合わせておためしください。
- 1枚のみ焼く時は、2枚のときよりも“焼き色調節”ノブを小さくしてご使用ください。
- 1枚だけ焼いた時は、パンの内側が外側よりも濃く焼けます。

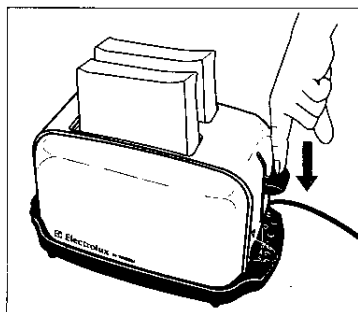


3 パンを入れ昇降レバーを下げます。

- パンは、長い方を縦にして1枚ずつ入れます。
- 昇降レバーは、止まるまで押し下げます。

お願い

(電源プラグを差し込み、“焼き色調節”ノブを)
セットしないと昇降レバーは止まりません。)



操作のしかた(つづき)

4 パンが焼けると、自動的にスイッチが切れパンが上がります。

5 “焼き色調節”ノブを「0」の位置に戻し電源を切ってください。

6 使用後は、必ず電源プラグを抜いてください。

【パンの大きさの目安】

- 大きさ(たて 約120mm、よこ 約120mm以内)
- 厚さ(4枚切 約30mm以下、10枚切 約12mm以上)

※パンの焼き色は、パンの厚さによって違いますので、厚いパンのときは“焼き色調節”ノブの数字を大きい位置で、薄いパンのときは小さい位置でお使いください。

【パンについてのご注意】

⚠ 注意	■ 次のようなパンを焼かない <ul style="list-style-type: none">●指定寸法(「パンの大きさの目安」参照)以外のパン●バターやジャムを塗ったパン●反ったり、変形しているパン パンの発火、故障の原因になります。
-------------	---

【各種機能の使い方】

次のようなときに各種機能をお使いください。

①途中でパンを取り出すとき

- “とりけし”ボタンを押してください。

②もう少し焦げ目をつけたいとき

- 追加焼きし、焼け具合を見て、“とりけし”ボタンを押してください。

③冷凍保存のパンを焼くとき

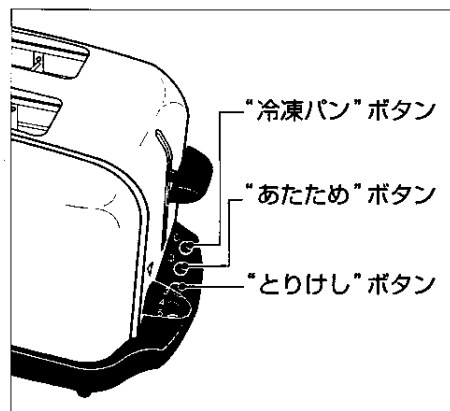
- “焼き色調節”ノブで、お好みの焼き色の数字に合わせ、昇降レバーを止まるまで押し下げます。次に“冷凍パン”ボタンを押してください。

※通常の運転時間より焼き時間が長くなります。

（冷凍状況やパンの種類によって、焼け具合がことなります。
初めてご使用の場合は、ノブを1~2に合わせておためしください。）

④焼き上がったパンを再度あたため直すとき

- 再度昇降レバーを止まるまで押し下げます。次に“あたため”ボタンを押してください。

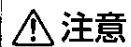


お手入れ



警告

水につけたり、水をかけたりしないでください
ショート・感電の恐れがあります。



注意

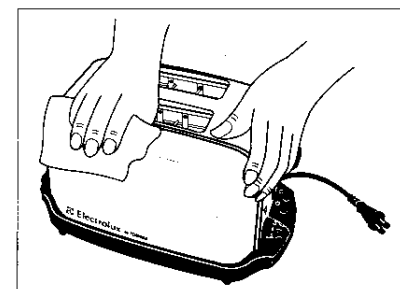
お手入れは、冷えてから行ってください
高温部に触れ、ヤケドの恐れがあります。

使用後は、必ずお手入れをしてください
パンくずが残ったままだと、
発煙・発火の恐れがあります。

ご使用後は、電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜くこと
絶縁劣化による感電や、
火災の原因となります。

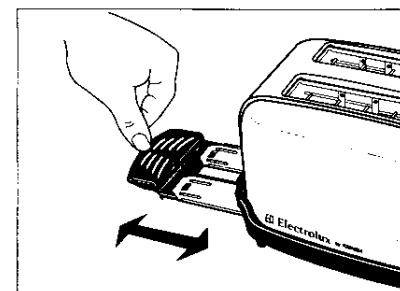
1. 本体の汚れ

- 本体の外側についた汚れは、やわらかい布かよく絞ったふきんでふいてください。
※ベンジン、シンナーは表面を傷つけますので使わないでください。



2. パンくずトレイのお手入れ

- パンくずトレイを引いて、パンくずを捨て、ふきんでふき取ってください。
※パンくずがたまりすぎないように、定期的に掃除してください。
お手入れのあとは、確実に元の位置へ差し込んでください。



故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。

状況	次の点をお調べください
パンが焼けても上がってこない	<ul style="list-style-type: none"> ●パンが反ったり変形していませんか。 ●パンが小さすぎたり薄すぎませんか。 ●パンが大きすぎたり厚すぎませんか。
パンの焼き上がりが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●“焼き色調節”ノブの目盛をご確認ください。 ●同じパンを二度焼いていませんか。(濃く焼ける) ●冷凍したパンを焼いていませんか。(淡く焼ける) (“冷凍パン”ボタンをお使いください。) ●パンが薄すぎませんか。(焼きむら)
昇降レバーがセットできない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグ抜けていませんか。 ●“焼き色調節”ノブが、0になっていませんか。 ●連続してご使用の場合は、本体が冷えるまでセットできない場合があります。約20秒程お待ちください。
ヒーターの線跡が目立つ	<ul style="list-style-type: none"> ●パンを押さえるワイヤーの跡ですので、異常ではありません。

仕様

形名	ポップアップトースター EHT-C2A
電源	100V 50-60Hz
消費電力	965W
コードの長さ	1.4m
製品質量	1.6kg
寸法	315(幅)×185(奥行)×185(高さ)mm

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買いあげの販売店にご相談ください。

<p>ご転居あるいは、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合</p> <p>東芝家電修理ご相談センター</p> <p><small>フリーダイヤル</small> 0120-1048-41</p>	<p>新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談</p> <p>東芝家電ご相談センター</p> <p><small>フリーダイヤル</small> 0120-1048-86</p> <p>携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048 ※電話受付：365日・24時間受付 FAX 03-3425-2101 (365日・8:00~20:00受付)</p>
--	--

365日・24時間受付

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買いあげの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- ポップアップトースターの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは	持込修理				
<p>ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、必ず差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店にご連絡ください。</p> <p>■保証期間中は.....</p> <p>保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。</p> <p>■保証期間が過ぎている場合は.....</p> <p>保証期間経過後の修理については、お買いあげの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。</p>	<p>■修理料金のしくみ.....</p> <p>修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>技術料</td> <td>故障した商品を正常に修復するための料金です。</td> </tr> <tr> <td>部品代</td> <td>修理に使用した部品代金です。</td> </tr> </tbody> </table>	技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。	部品代	修理に使用した部品代金です。
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。				
部品代	修理に使用した部品代金です。				